

地震・火山噴火予知研究計画シンポジウム プログラム 2008年3月2日09:30版

主催：地震・火山噴火予知研究計画シンポジウム実行委員会\*

共催：地震・火山噴火予知研究協議会

日時：2008年3月3日～3月5日

場所：東京大学地震研究所2号館第1会議室

懇親会 3月4日17:30-19:30 1号館7階ラウンジ

(懇親会費：一般2000円，学生500円)

註)このプログラムの内容は予告なく変更する可能性があります

開始	セッション所要時間	発表時間(質疑含む)	内容	発表者	所属
10:00			3月3日(月)10:00より 第1部 平成19年度成果報告会		
10:00		0:05	趣旨説明	吉田真吾	東大震研
10:05	1:25		地震発生に至る準備・直前過程における地殻活動 コンビナー：鷺谷威，小平秀一		
		0:05	概要説明	鷺谷威	名古屋大
		0:10	プレート境界型地震の発生機構の解明	日野亮太	東北大
		0:10	固体地球統合研究	小平秀一	JAMSTEC
		0:10	深部低周波微動とスロースリップの解明	廣瀬仁	防災科研
		0:10	内陸地震の発生過程の解明	中島淳一	東北大
		0:10	歪集中帯及び内陸地震発生域における応力蓄積・集中メカニズムの解明	岩崎貴哉	東大震研
		0:10	半制御実験による震源核形成過程の解明	小笠原宏・飯尾能久・南アフリカ金鉱山における半制御地震発生グループ	立命館大・京大防災研・他
		0:10	北海道・南千島での巨大地震発生サイクルの解明	谷岡勇市郎	北大
		0:10	相似地震(小繰返し地震)の発生ゆらぎをもたらす原因の解明	松澤暢	東北大
11:30	0:20		平成19年(2007年)能登半島地震・平成19年(2007年)新潟県中越沖地震 コンビナー：加藤尚之，勝俣啓		
		0:10	平成19年(2007年)能登半島地震について	金沢敏彦	東大震研
		0:10	平成19年(2007年)新潟県中越沖地震について	岩崎貴哉	東大震研
11:50		1:10	昼休み		
13:00	0:45		日本列島及び周辺域の長期広域地殻活動 コンビナー：飯尾能久，西村卓也		
		0:06	全体	西村卓也	国土地理院
		0:13	西南日本内陸における歪・応力蓄積様式の解明	飯尾能久	京大防災研
		0:13	日本列島における上部マントル・地殻構造の解明	松原 誠	防災科研
		0:13	スラブ内地震の発生機構の研究	長谷川昭	東北大
13:45	0:45		地震破壊過程と強震動 コンビナー：纈纈一起，関口春子		
		0:15	中規模地震の震源過程とそれに基づくアスペリティ像の確立	岡田知己	東北大
		0:15	断層面上の不均一応力部変化と強度分布の把握	纈纈一起	東大震研
		0:15	強震動予測に関する研究	岩田知孝	京大防災研
14:30	0:45		地殻活動モニタリングシステムの高度化 コンビナー：山岡耕春，小泉尚嗣		
		0:15	全体のまとめ	山岡耕春	名古屋大
		0:07	広域応力場モニタリング法の開発	谷岡勇市郎	北大
		0:07	宮城県沖地震の発生過程の解明	内田直希	東北大
		0:07	国土地理院によるモニタリング研究	飛田幹男	国土地理院
		0:07	地下水総合観測による地殻活動モニタリングシステムの高度化	小泉尚嗣	産総研
15:15		0:20	休憩		
15:35	0:25		地殻活動情報総合データベースの構築 コンビナー：大見士朗，関口渉次		
		0:25	「データベース部会」平成19年度成果の概要	大見士朗	京大防災研
16:00	0:45		地殻活動予測シミュレーションモデルの構築 コンビナー：平原和朗，小澤慎三郎		
		0:05	日本列島域の地殻活動予測シミュレーションモデルの開発	松浦充宏	東大
		0:05	地震発生と波動伝播の連成シミュレーション	福山英一	防災科研

		0:05 三陸沖および南海トラフのプレート境界型地震発生サイクルシミュレーションモデルの構築	宮崎真一	東大震研
		0:05 予測シミュレーションモデル高度化のための手法開発	宮崎真一	東大震研
		0:05 南海トラフ沿い巨大地震発生サイクルシミュレーションモデルの構築	平原和朗	京大
		0:05 東海地震の予測精度向上および東南海・南海地震の発生準備過程—三次元数値モデルによる巨大地震発生シミュレーション—	前田憲二	気象研
		0:05 有限要素法およびその拡張によるプレート境界域周辺の地殻変動シミュレーション	水藤尚	国土地理院
		0:10 まとめ・議論	平原・小澤	
16:45		1日目終了		
9:30		3月4日(火)9:30より 第1部 平成19年度成果報告会の続き		
9:30	0:45	地震発生素過程 コンビナー:中谷正生, 阪口秀		
		0:15 南ア半制御実験および室内実験におけるAE観測—スケールングを旨として	矢部康男	東北大
		0:10 様々な岩石物性測定を可能にするクラックフリー鉱物多結晶体の合成 法開発	平賀岳彦・橋ちひろ	東大震研
		0:15 地殻流体の状態方程式と誘電率	星野健一	広島大・理
		0:02 素過程部会サマリー	中谷正生	東大震研
10:15	0:45	新たな観測・実験技術の開発 コンビナー:佐野修, 山本剛靖		
		0:08 海底諸観測技術の開発と高度化	金沢敏彦	東大震研
		0:08 高度に波長安定化されたレーザーの利用	新谷昌人	東大震研
		0:08 高精度地盤変動測量(干渉SAR)	藤原 智	国土地理院
		0:20 新たな観測・実験技術開発部会まとめ	佐野 修	東大震研
11:00	0:45	火山噴火予知研究高度化のための基礎研究 コンビナー:清水洋, 篠原宏志		
		0:03 火山噴火予知計画の事業	清水洋	九大
		0:10 浅間山の火山体構造探査	武尾実	東大震研
		0:10 電磁気学的手法によるマグマ探査の現状	橋本武志	北大
		0:15 桜島の集中総合観測	井口正人	京大
		0:07 地球化学的手法による火山活動の評価	野上健治	東工大
11:45	0:45	総合討論	吉田真吾	東大震研
12:30	1:30	昼休み		
14:00		3月4日14:00より 第2部 次期「地震・火山噴火予知研究計画」検討会		
14:00		開会の挨拶 文部科学省 地震・防災研究課長 科学技術・学術審議会測地学分科会 深尾会長		
14:15	0:15	次期研究計画全体説明	平田直	東大震研
14:30	0:30	地震火山現象のモニタリングシステムの高度化 コンビナー:山岡耕春(名大), 堀貞喜(防災科研), 干場充之(気象庁)		
		0:10 <a href="#">地震火山現象におけるモニタリングシステムについて</a>	山岡耕春	名古屋大
		0:10 <a href="#">防災科学技術研究所におけるモニタリング計画</a>	堀貞喜	防災科研
		0:10 <a href="#">気象庁におけるモニタリング計画</a>	干場充之	気象庁
15:00	0:30	地震発生予測システム コンビナー:鷺谷威(名大), 堀高峰(JAMSTEC)		
		0:20 地殻活動予測シミュレーションとその高度化	堀高峰	JAMSTEC
		0:10 <a href="#">地震活動評価に基づく地震発生予測</a>	井元政二郎	防災科研
15:30	0:30	火山噴火予測システム コンビナー:鍵山恒臣(京大), 横田崇(気象庁)		
		0:20 <a href="#">噴火シナリオに基づく噴火予測システム</a>	森田裕一	東大震研
		0:10 <a href="#">噴火予測システムの構築を目指して</a>	鶴川元雄	防災科研
16:00	0:30	地震・火山現象に関するデータベースの構築 コンビナー:大見士朗(京大防災研), 星住英夫(産総研)		
		0:20 次期5か年におけるデータベース構築関連研究の概要	大見士朗	京大防災研
		0:10 <a href="#">次期計画における火山現象に関するデータベースの構築について</a>	星住英夫	産総研
16:30	0:30	本列島及び周辺域の長期・広域の地震・火山現象 コンビナー:松澤暢(東北大), 西村卓也(国土地理院), 森田裕一(東大震研)		
		0:10 列島及び周辺域のプレート運動, 広域応力場	西村卓也	国土地理院
		0:20 <a href="#">長期・広域のテクトニクスと流体と地震・火山現象</a>	松澤暢	東北大
17:00	0:30	質疑		
17:30		2日目終了		
17:30	2:00	懇親会 17:30-19:30 1号館7階ラウンジ		

9:30		3月5日9:30より 第2部 次期「地震・火山噴火予知研究計画」検討会の続き		
9:30	0:30	地震準備過程 コンビナー: 飯尾能久(京大防災研), 日野亮太(東北大), 小平秀一(JAMSTEC)		
	0:15	<a href="#">プレート境界地震発生機構の解明</a>	日野亮太	東北大
	0:15	<a href="#">内陸地震・スラブ内地震の発生機構の解明</a>	飯尾能久	京大防災研
10:00	0:30	火山噴火準備過程 コンビナー: 井口正人(京大防災研), 中川光弘(北大), 清水洋(九大)		
	0:20	噴火準備過程解明のための研究戦略	井口正人	京大防災研
	0:10	物質科学に基づく噴火準備過程の解明	中川光弘	北大
10:30	0:30	地震発生先行過程 コンビナー: 中谷正生(東大震研), 堀高峰(JAMSTEC)		
	0:08	<a href="#">小さな地震と大地震サイクル</a>	堀高峰・ 中谷正生	JAMSTEC・ 東大震研
	0:08	<a href="#">近畿地方北部の地殻活動異常</a>	片尾浩	京大防災研
	0:06	<a href="#">1946年南海地震前の地下水位低下メカニズムの解明に向けて</a>	小泉尚嗣	産総研
	0:08	<a href="#">次期計画における電磁気学的先行現象の果たす役割</a>	長尾年恭	東海大
11:00	0:30	地震破壊過程と強震動 コンビナー: 古村孝志(東大震研)・岩田知孝(京大防災研)・青井真(防災科研)		
	0:15	「断層面の不均質性と動的破壊特性」に関する研究計画	岩田知孝	京大防災研
	0:15	「強震動・津波の生成過程」に関する研究計画	古村孝志	東大震研
11:30	0:30	火山噴火過程 コンビナー: 西村太志(東北大), 篠原宏志(産総研), 藤田英輔(防災科研)		
	0:15	<a href="#">火山噴火機構の解明とモデル化</a>	西村太志	東北大
	0:07	<a href="#">火山ガス観測に基づく噴火過程研究</a>	篠原宏志	産総研
	0:08	噴火の推移と多様性の把握	中田節也	東大震研
12:00	1:30	昼休み		
13:30	0:30	地震発生・火山噴火素過程 コンビナー: 矢部康男(東北大), 寅丸敦志(九大)		
	0:10	次期5カ年における地震発生素過程研究	矢部康男	東北大
	0:10	<a href="#">南アフリカ金鉱山における半制御地震発生実験一次の5年一</a>	小笠原宏	立命館大
	0:10	次期5カ年における火山噴火素過程研究	寅丸敦志	九大
14:00	0:30	新たな観測技術の開発 コンビナー: 田所敬一(名大), 大島弘光(北大)		
	0:10	次期5カ年における観測技術開発	田所敬一	名大
	0:10	<a href="#">アクロスの将来計画</a>	生田領野	東大震研
	0:10	ミュオンラジオグラフィーによる内部構造のイメージング	田中宏幸	東大震研
14:30	0:45	一般講演		
	0:15	<a href="#">相似地震の確率予測実験 ― 統計モデルの成績と展望 ―</a>	岡田正実	個人
	0:15	<a href="#">剪断変形に伴うマグマの浸透的脱ガス: 脱ガス効率を支配する要因としての火道形状</a>	奥村聡	東北大学専攻
	0:15	<a href="#">地震火山国の宇宙機関として実施すべき将来ミッションの提案</a>	児玉哲哉	宇宙航空 研究開発機構
15:15	0:45	総合討論		
16:00		3日目終了		

\* 地震・火山噴火予知研究計画シンポジウム実行委員会委員

石原 和弘 京都大学防災研究所所長  
長谷川 昭 東北大学大学院理学研究科教授  
鶴川 元雄 独立行政法人防災科学技術研究所火山防災研究部長  
浦塚 清峰 独立行政法人情報通信研究機構電磁波計測研究センター 電波計測グループリーダー  
清水 洋 九州大学大学院理学研究院教授  
富樫 茂子 独立行政法人産業技術総合研究所地質情報研究部門長  
濱田 信生 気象庁地震火山部長  
平田 直 東京大学地震研究所教授  
藤井 敏嗣 東京大学地震研究所教授  
堀 貞喜 独立行政法人防災科学技術研究所地震研究部長  
村上 亮 国土地理院地理地殻活動研究センター長  
大島 弘光 北海道大学大学院理学研究院准教授  
金田 義行 独立行政法人海洋研究開発機構海洋工学センター 海底地震・津波ネットワーク開発部長  
中田 節也 東京大学地震研究所教授  
西澤 あずさ 海上保安庁海洋情報部技術・国際課地震調査官  
日野 亮太 東北大学大学院理学研究科准教授  
山岡 耕春 名古屋大学環境学研究科教授  
吉田 真吾 東京大学地震研究所教授